

# こんにちは！

## なでしこ保育園

### です



2022年 4月発行

第123号

寝屋川市美井元町28-3

832-3777



### 子どもが選ぶ・子どもが決める



子どもが自分で選んだり自分で決めたりすることは、子どもが自分で、ものごとの判断をし、人生の道を選んで歩む人になって行くうえで大切なことだとは誰もが認めることでしょう。保育の場でも子どもの気持ちや選択を大事にしようとする試みがいろいろ取り組まれています。一方で、乳幼児に選んだり決めたりすることが可能なのかという心配や、子どもにとってよい選択は大人がすべきではないか、という意見もあります。世界的には、乳幼児期からの子どもの意見をよく聞き、決める際にそれを尊重することについて議論を重ね深められています。



#### 子どもが選ぶこと・決めることはどんなこと？



オシッコに今行くか、行かないか、どの服に着替えるか、どこに座ってご飯を食べようか…一日の生活の中で選択肢はいくらでも出てきます。でも、そうした場面を思い浮かべる時、たいていは、自分のこだわりを主張する子どもと、それに簡単に応じるわけにはいかずに困る大人という情景が浮かんできますね。子どもの選択を受け入れるのは、勇気がいることかもしれません。



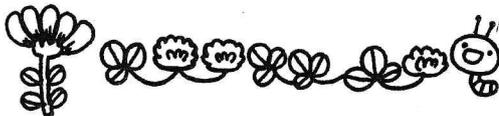
#### 自分で選んだり、決めたり、目の前のごとを自分で考えたい迷ったりする、その時が大事！



子どもが自分で選び、決めることを大事にしているけれど、自分で選んだはずの服を着なかつたりなど、自分で選んだこと、決めたことなのにやらないことがあると、子どものせいにして大人の思いで進めてしまうこともあると思います。

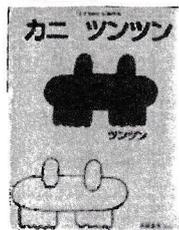
また、反対に、寝る前に読む絵本を1冊読んだら寝ると決めたのに、読み終わると「もう1冊」と何冊か読んだら納得して布団に入るということがあります。この事例のように、子どもは自分で決めても選び直したりすることは、当たり前で、その揺れも含めて、その時々を認めていくことが大事です。

人は誰でも選べる自分を認めてもらいながら、選べたり選べなかつたり迷ったり、を繰り返して自分で自分の判断を磨いていきたいのだと思います。



「ちいさいなかま」No.720 清水玲子 より

#### ねえ 絵本読んで



#### カニ ツン ツン

金関寿夫 文  
元永定正 絵  
福音館書店

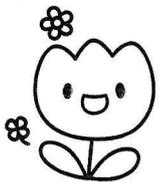


#### シャカシャカあそび

赤ちゃんはポリ袋のシャカシャカする感触が大好き。

赤 黄 青などきれいな色のポリ袋をたくさん用意し、手で触って、感触や音を楽しんだり、ペットボトルへの出し入れを楽しんだりしてもいいですね。

かぶったり、口に入れないようによく注意して見守りましょう。



この絵本に出てくる言葉は、みな、作者がご自身で作り出した言葉や邦楽打楽器の拍子をとる音、北部インディアンの部族名などのすでに存在している言葉の響きを組み合わせでできたものだと思います。

冒頭の「カニ ツンツン ピィ ツンツン」「カニ チャララ ピィ チャララ」という言葉はアイヌの人々の聞き取りによる鳥のさえずる声とのこと。それらが、声や音の巧みなコラージュのように、全体として一つの小気味よいハーモニーを奏でます。



